



大樹高校だより

発行責任者 (校長) 青木 祐治
編集責任者 (教頭) 高橋 豊

2020年度 (令和2年度)
令和2年4月16日 (木) 発行

〒089-2155

学校所在地: 北海道広尾郡大樹町緑町1
Tel: 01558-6-2063 Fax: 6-2868

学校教育目標: 『健やかな身体と豊かな心を持ち、自ら学ぶ人間を育てる』

新年度の始まりに当たって

北海道大樹高等学校長 青木 祐治

「新型コロナウイルス感染症」は、本道においても流行が収束せず、憂慮すべき状態が続いています。

本校は、感染症対策を行いながら、4月8日より学校教育活動を再開しました。このため入学式も、御来賓と保護者の皆様に御臨席いただくことができず、新入生と教職員のみの実施となりましたが、35名の新入生を迎え全校生徒118名、教職員21名、新たな気持ちで今年度も生徒のため一体感のある質の高い教育実践を目指して参ります。

本校は、昭和23年の開校以来、地域の皆様からの支援をいただくと共に、本校に進学後、様々な分野で活躍されている卒業生・同窓生の皆様のお力と、これまで本校で勤務された教職員の方々の御尽力により、歴史と伝統を積み重ねて参りました。また、大樹町から、入学準備費用、通学費・各種検定の受験料、部活動遠征費、台湾への見学旅行費用などの補助や給食の提供など、様々な面で多くの支援をいただいています。さらに、地域を知る「大樹学」を中心とした「大樹町小・中・高連携教育」を推進し、地域の期待に応える教育に取り組んでいます。残念ながら、生徒数の減少により、今年度入学生も1学級となりましたが、これまで以上に地域の方々にとって「通いたい・通わせたい高等学校」となるよう、学力の向上はもちろん、子供たち一人一人を大切にしながら、「知識・技能の確実な習得」と「思考力・判断力・表現力の育成」、「主体性を持ち、多様な人と協働し学ぶ姿勢」を育成する教育活動「大樹スタンダード」のもと、きめ細やかな教育を通じて、子どもたちを育て参ります。

そのためには、保護者の皆様・地域の方々の御理解と御支援・御協力が欠かせません。ぜひ「学校・家庭・地域が協力し、子どもたちを『共に育てる』」の考えに立ち、教育活動への御協力をお願い申し上げます。

例年になく、先行きが見通せず不安を感じる令和2年度の始まりですが、感染症対策を行いながら、「小さな学校でこそ学べる・経験できるすばらしい教育」をモットーに教職員力を合わせて教育活動に努めて参りますので、引き続き御協力をいただきますようお願い申し上げます、年度初めの挨拶といたします。

これからの行事予定



4月24日 (金) 生徒総会

28日 (火) 進路強化研修① (3年)

5月19日 (火) 高体連・高文連壮行会

21日 (木) 高体連集約大会①・コスモス種まき

22日 (金) 高体連集約大会②・クリーン作戦

5月23日 (土) 高体連集約大会③

6月 4日 (火) 高体連全道・高野連壮行会

6月22日 (月) ~26日 (金) 公開授業週間

7月11日 (土) ~12日 (日) 学校祭

9月 4日 (金) オープンハイスクール



4月8日(水)の入学式の
様子です。
35名の新入生が
入学しました。



着任者の紹介

	氏名	教科
教頭	高橋 豊	国語
教諭	岡藤 吉英	地歴
養護教諭	赤坂花菜恵	
教諭	福原 皓貴	数学
事務長	木村 晃彦	



生徒・教員一丸
となって、今年も
頑張ります！

昨年5月に大樹高校のHPをリニューアルしました！

ホームページアドレス

QRコードからもアクセスできます →

<http://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>



HPでは行事の様子を写真付きで紹介しています！

【令和2年度 入学式】

4月8日 令和2年度入学式が実施されました。
入学式は次第を変更して行いましたが、新入生の胸を張って歩く姿や担任の呼名に対する元気な返事から、高校生活に対する希望が感じられました！
新入生の送別とした姿を保護者・関係者の方に直接見ていただけたことは残念ではありましたが、少しでも入学の様子を感じていただけたらと思います。職員撮影の写真をアップします！

見学旅行5日目

見学旅行も今日が最終日です。高知市内の観光名所でバイナブル作りを体験。その後、高知国際空港から一路日本へ！全員無事に大樹に到着しました。
見学旅行の様子やこれまでの取組について、12月6日に報告会を行います。



授業での様々な取り組みもご覧ください！

【ろけっとパン開発】

11月13日(水) 3年「フードデザイン」選択生徒が、満寿屋商店さんと協力し開発中の「ろけっとパン」2回目の試作を行いました。
地元食材を組み合わせ、グループ毎に試作品を完成させました。
満寿屋商店さんに試食していただくなど、商品化に向けてさらに改良を進めています。

【さすが3年生。手慣れた手順で試作品を作っています】

【町教委の田尾さんは毎回来てくださいます】

【食材の重さや配合を記録】

【シリーズ「共生社会」の授業を行いました】

11月15日(金) 全校生徒で「共生社会」の授業をおこないました。本校では、「多様な立場や個性を持つ一人一人が、互いを理解し認め合いながら社会生活を送ること」ができるような教育活動を行っています。
この日は、先ず鎌倉女子大学人権生活学部 松田 剛史准教授から「SDGsの観点から2030年に向けて一人一人が取り組めること」について講義とワークショップがありました。
その後、異学年の生徒同士が8つのグループに分かれ、「ボランティア」、「環境問題」、「貧困問題」、「防災問題」の4つの課題すべてに取り組みました。

【松田先生の講義】

【SDGsカードを使いました】

【自分たちに関心のあるテーマの順位は？】

【先生方も意見交換します】

